

広報 きたうら

昭和60年12月号 No.251

発行 北浦村役場 編集 調査企画室
茨城県行方郡北浦村山田2564-10 ☎311-1780 0291-5-2111(代)



村民憲章

- 心身を鍛え教養を深め
文化の香り高い村をつくりましょう。
- 北浦の湖水と緑豊かな環境を大切にし
美しく清潔な村をつくりましょう。
- 時間どきまりを守り
秩序ある平和な村をつくりましょう。

- お互いに助け合いまごころの通う
明るい村をつくりましょう。
- 仕事に誇りをもち
活力ある村をつくりましょう。

村の花／きく、村の木／ひのき、村の鳥／うぐいす

見なおしてみませんか
お米のよさ
北浦中にばら賞
北浦村行政改革懇談会を設置
かぜに注意！
自慢のコートが完成

バッハのブランデンブルグ協奏曲5番、アルビノーニのアダージョ。みなさん1度聴けば、ああこの曲か、と思い出される音楽です。

11月10日、北浦村公民館で小さなオーケストラ（アンサンブル）の演奏会が催されました。演奏者は譜久島肇さん（山田）ほか8名の方々。計5曲の演奏は、あとずれた人に時のたつのを忘れるほどのすばらしさでした。

「小さば
オーケストラ」

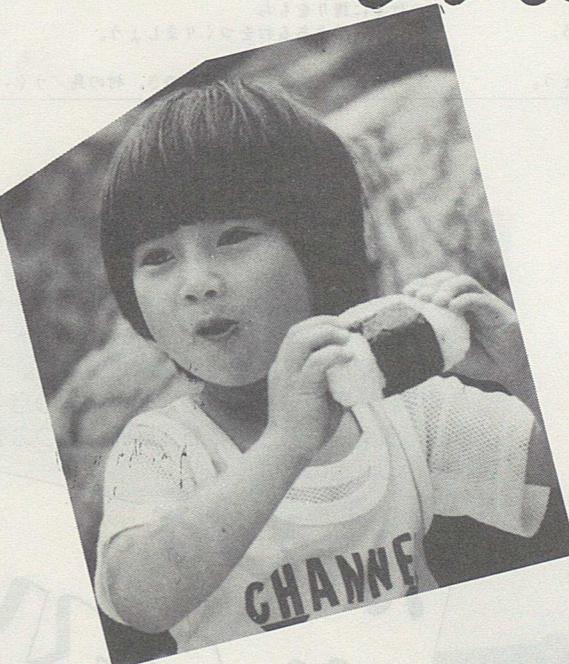


見直してみませんか お米のよさ

米は2000余年もの昔から日本人の主食として、食文化と伝統を培ってきました。これは、わが国の気候・風土が米作に最適であり、常に安定した生産をもたらしてくれたことが背景としてあげられます。また米が、おいしい、あきがこない、栄養学的にも優れた食品であるなど、多くの長所をそなえていることも見逃せない要因です。このように米は、長い歴史のなかで日本人の食生活と健康を支えてきました。

しかし、最近では、食生活の欧米化が進み、米の摂取量が減少傾向にあります。また、こうした食生活の変化に伴ってエネルギーの過剰摂取や脂肪のとり過ぎが心配されるようになってきています。

現在、欧米諸国が成人病の急増に歯止めをかけるために、米などの穀物質食糧に注目しているようにわたしたちもまた、米のよさをあらためて見直す時期にきています。



作つてみました おいしいごはん料理

十一月三十日、公民館においてちょっと変わった料理講習会が開かれました。

この講習会は、役場、産業課、北浦村消費者友の会が中心となって開いたもので、料理に使う主な材料は「お米」。

ふだん何気なくご飯として食べている米を見直すとともに、おいしくご飯として食べてみたいという試みです。

当日は給食センター栄養士の鈴木あけみさんを講師として、さけちらしづしおれんこんだんごのみそ汁○チーズ入りライスボール○米の牛乳菓子という四つの献立に挑戦しました。

ちらしづし、みそ汁はともかく、ライスボールや米の牛乳菓子は、出来上がりがどうなるか、全員が不安と期待をもつて調理台に立ちました。

○さけちらしづし

○れんこんだんごのみそ汁

○チーズ入りライスボール

○米の牛乳菓子

●いろいろな食品のたんぱく価

●食品として知られる大豆や小麦粉よりも高い数値を示しています。

●でも、たんぱく質が豊富な

</div

最近では、「主食」という言葉をあまり使わなくななりました。それだけ私たちの食生活が豊かになつたとも言えます。が、主食が軽視される傾向にあることも事実のようです。

今年五月に厚生省が発表した「健康づくりのための食生活指針」でも、「主食」の大切さへの見直しが進められています。同時に、健康づくりの

ための上手な食べ方として、野菜製品等(副菜(野菜等)をそろえて」という項目が示されています。この三つをとあわせて食べることによりバランスよく栄養をとることができます。

米は私たちが一口に摂取しているエネルギー量の四十パーセント近く、たんぱく質量

の約二十パーセントをまかなっています。単一の食品でこれだけ大きな役割を果たすものは、他に例をみません。

また、米の主成分は炭水化物ですが、エネルギーの供給源としては他の脂肪やたん白質から摂取するよりも、成人病予防上の上からより優れたものであるということができます。

消費量はピーク時の三分の一

減りつづける 米の消費量

みなさんのご家庭では一年間の米の消費はどうなつていますか。以前とくらべて減つたでしょうか増えたでしょうか?

下のグラフは昭和三十年から昭和五十八年までの米と畜産物、油脂類の消費動向を示したものですが、昭和四十年以降、米の消費が急激に下がっているのがわかります。

この原因についてはさまざま

な要素が考えられます。社会的にみると経済の高度成長期にあたることが特徴として上げられます。所得水準の向上によって畜産物、油脂類の消費増に伴う食生活の多様化の時代がおとずれたのです。

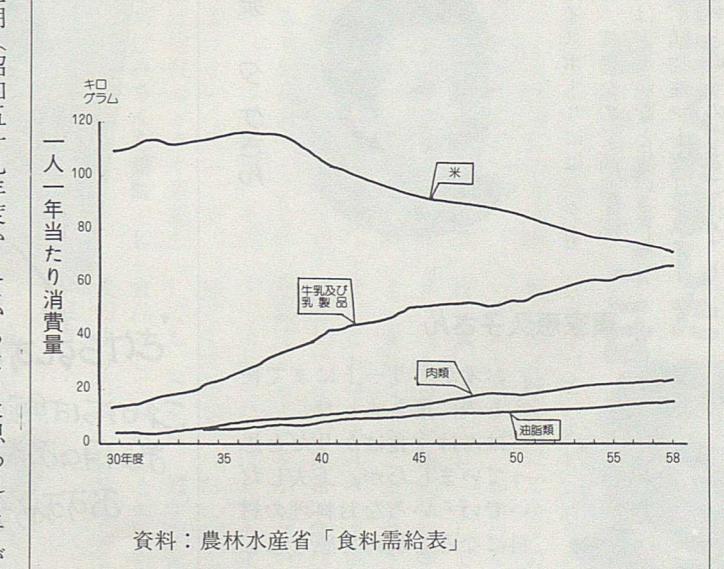
昭和二十年代から三十年代にかけての食卓と今の食卓では質、量ともたいへんな変化との二までに落ちこんでいます。

この結果、昭和五十九年度における国民一人当たりの消費量は、七十五・七キログラムと昭和三十七年度の約三分の一までに落ちこんでいます。この傾向が進むとすると、主食として優れた食品である米が活用されないばかりか、米の生産自体にも深刻な影響が現われることが予想されます。

現在米の生産は水田再編対



◇米と畜産物・油脂類の消費動向◇



森崎 要さん



本戸 さつさん

厚生大臣賞を受賞

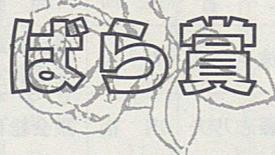
森崎 要さん(食品衛生功労者)
本戸 さつさん(全国食生活改善)

十月十八日、東京都において行われた食品衛生功労者表彰式において森崎要さん(三和)が厚生大臣賞を受賞されました。森崎さんは昭和三十年、鉢田地方食品衛生協会設立時に理事となられたのをはじめとして、同協会会长ならびに食品衛生指導員として活動躍されました。今回はこれら食品衛生向上に尽力された功績に対しても厚生大臣賞を受賞されました。

また、十月十七日、佐賀県武雄市で開かれた昭和六十年度全国食生活改善大会・第十六回全国食生活改善推進員団体会連絡協議会においては、本戸さつさん(繁昌)が栄養改善功労者として厚生大臣賞を受賞されました。

これは、長年にわたり食生活改善事業を通じて地域住民の健康増進に寄与された実績が高く評価されたものです。

北浦中学校 生徒会に ばら賞



検察審査会をご存知ですか

不起訴に不満のときは――



春に行われた花見会

にあてるなど積極的な活動をしています。また、中国ハービン市の中学校と作文の交換を行い、国際交流にも努めています。これら心温たまる多彩な活動をこれからも期待します。

なお、同生徒会では貯蓄部が十月に大蔵大臣賞を十一月に郵政大臣賞をそれぞれ受賞しています。

策第三期(昭和五十九年度から六十一年度)の時期にあたり、他用途利用米制度の定着化などが行われています。これは昭和四十五年から

行われている米の生産調整の延長ともいえますが、農産物の総合的自給力の強化と米需給の均衡化を主な目的としています。生産者側からみると米の生産調整と消費の拡大は予盾します。

なお、同生徒会では貯蓄部が十月に大蔵大臣賞を十一月に郵政大臣賞をそれぞれ受賞しています。

策第三期(昭和五十九年度から六十一年度)の時期にあたり、他用途利用米制度の定着化などが行われています。これは昭和四十五年から

15周年記念 行方郡美術展覧会要項

1. 趣旨

郡内のすぐれた美術の公開をうながし、今回15周年を記念して更なる内容の充実と美術の進展に寄与するとともに、広く郡民にこれらの美術を鑑賞する機会を提供し、本郡文化の向上を図る。

2. 主催

行方郡町村会 行方郡地教委連絡協議会

3. 協賛

潮来町 潮来町教育委員会 行方美術家協会

4. 会期

昭和61年2月8日(土)から昭和61年2月12日(木)までの5日間 午前9時～午後4時 (但し、12日は3時まで)

5. 会場

潮来町中央公民館

6. 種目

- (1) 第1部 絵画 50号以内10号までのもの (油彩、水彩、パステル、版画)
- (2) 第2部 書道 たて2.12m (7尺) よこ0.61m (2尺) 以内のもの。
- (3) 第3部 写真 4つ切、又は半切 (カラーの場合も同じ)
- (4) 第4部 彫塑 たて、よこ1m (3.3尺) 以内とする。
- (5) 第5部 工芸 たて、よこ1m (3.3尺) 以内とする。

7. 出品

- (1) 行方郡民、行方郡出身者及びこれに準じて行方郡に関係があり、特に、主催者側で認めたもの(但し、高校生以上の者)
- (2) 出品作品は自己の製作したもので未発表のものに限る。
- (3) 出品する作品は一人2点以内とする。
- (4) 同一意匠でない数個の作品で、1個に合装したものは1点とみなす。
- (5) 第1部の作品は額面とし、わく、縁を付する等出品者において適当に装飾設備する。
- (6) 第2部は表装し、帆文をすること。
- (7) 第3部は額入れ、またはパネル張りとする。
- (8) 第4部、第5部は美術的な工芸作品であり、適当に装飾設備したもの。

8. 手数料

出品手数料は、一人1,000円とします。

9. 搬入期日

昭和61年2月5日(火)午後1時より午後5時まで。

10. 搬入場所

潮来町中央公民館

- (1) 出品しようとするものは、別に定める様式の申込書とともに作品を潮来町中央公民館内の受付に提出して下さい。
- (2) 作品を受理したときは、受領証を交付します。
- (3) 陳列した作品は、会期中撤回することが出来ません。但し、主催者の承認のあった場合は、この限りでない。

11. 搬出

陳列作品は、展覧会終了後直ちに搬出すること。

期限の過ぎたものについては責任を負わない。

2月12日(木)午後3時から5時まで。

12. 審査

入選作品を陳列して優秀作品に対しては賞を与える。

13. 郡展事務局

潮来町教育委員会 ☎0299-63-1111

人口の動き

住民基本台帳調(11月末)

人口	11,393
男	5,719
女	5,674
世帯数	2,634
転入	21
転出	29
出生	16
死亡	7

○もう師走。一年がたつのもあつという間ですね。みんな今年はどんな一年でしたか。
こと悲しいこと、うれしいこと悪いこと、いろいろな出来事があつたことでしょう
がもうすぐ新しい年の始まりです。○年末・年始、「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな。」くれぐれも安全運転を。

